

2020年10月号
Vol. 39

発行／公益財団法人千葉県文化振興財団 文化振興グループ
〒260-8661 千葉市中央区市場町11番2号
TEL 043-222-0077 FAX 043-221-6438
E-Mail kikaku@cbs.or.jp

HPからも
アクセス
できます!!
Facebook
(公財)千葉県文化振興財団 公式ページ
<http://www.cbs.or.jp/>



千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート2020 千葉公演

令和2年8月22日(土)、千葉県文化会館にて「アキラさんの大発見コンサート2020」を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症の予防対策を行ったうえでのコンサートとなりましたが、ご来場のお客様にもご協力いただき無事に公演を終了することができました。

宮川彬良氏編曲による明るく美しい曲と、宮川氏の指揮とピアノそして団員たちの心からの演奏で、お客様に元気をお届けできたことと思います。



本年2月の第24回定期演奏会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により残念ながら中止の決断をせざるを得ませんでした。またオーケストラも活動中止を余儀なくされました。それから4か月を経て活動再開に至りましたが、その再開にあたっては試行錯誤の末の段階的なものとなりました。



安全を第一に考え、舞台上でのソーシャルディスタンスを保つため、全員の参加はできず練習時間も制限しました。舞台上でも弦楽器はマスクを着用、管楽器は飛沫拡散防止の為にアクリル板で囲むなど、演奏するにあたりこれまでとは大きく環境が変わりました。

感染予防対策を十分に行うためには音楽的な表現を優先したい気持ちを抑える必要が生じる場面もあり、これまでとは違う状況の中、当初は団員たちの戸惑いも見てとれました。しかしながら、予防対策を徹底し

つつ短い時間で集中して練習を行うなど、音楽への思いを胸に高い意識を持って本番に挑みました。

宮川彬良氏の指導では演奏の技術面はもちろんのこと、音楽との向き合い方も教えていただきました。このような状況だからこそ、音楽を奏で、演奏を楽しむことが、どれだけ価値あることか再認識する機会となりました。

演奏できることの喜びは団員たちの音に乗り、来場されたお客様にも伝わったことと思います。



去る9月6日(日)、4月から延期されたままになっていた入団式を行い、38名の新入団員を迎えることができました。これまで参加できずにいた団員達も練習に合流し2グループに分かれての練習ながらも、ようやく団員全員での活動が再開しました。

練習やコンサートの形式は変えざるを得なくとも、音楽との向き合い方は変わらず、「よい音で、よい演奏を」をモットーに今後も活動していきます。

今後の演奏会

- 11月15日(日) 「文化のチカラ・まごころのチカラで千葉を元気に! 夢のコラボコンサート」
- 令和3年3月28日(日) 第25回定期演奏会

千葉県にゆかりがあり、当財団の主催公演に出演実績のある優れたアーティストの情報を登録し、皆様に紹介するなどアーティストと皆様の間を繋いでいるのが「アーティスト・ソムリエ」です。

アーティストの活動支援の取組みとして、新型コロナウイルスの影響で利用がキャンセルとなった千葉県文化会館の大ホールを練習場所として無料で提供し、2名の登録アーティストがリハーサルを行いました。現在のコロナ禍で練習場所の確保も困難な中、今後の音楽活動への一助となれば嬉しく思います。

今後もこの「アーティスト・ソムリエ」を通じて、アーティストの方々の活躍の場が広がるよう情報を発信し、サポートしていきたいと思っております。



夏休み文化会館探検ツアー

千葉県文化会館

コロナ禍で様々な文化イベントの中止や延期が相次いでいる中、千葉県文化会館では夏休みの期間を利用し「文化会館探検ツアー」を開催しました。

募集期間が短かったにもかかわらず、小さなお子さんから大人の方まで15組24名の方に申込みいただきました。感染症対策を行いながら、職員のガイドのもと大ホールや楽屋、奈落から屋上などの舞台裏の見学、舞台照明や音響の機材操作体験など、普段なかなか触れることができない体験をしていただきました。アーティストと同じ目線で見たステージからの景色に、参加した皆さんから「裏側を知った分これからはコンサートをもっと楽しめそうです」「普段は見ることでできない場所に行けてよかった」「夏休みに貴重な思い出をつくることができました」などの感想をいただきました。



コンサートやイベントの中止などで文化会館に足を運ぶ機会が少なくなっている中、今回のツアーを通じて少しでも千葉県文化会館の魅力を感じていただけたのではないのでしょうか。

今後もコロナ感染予防対策をしっかりと行い、多くの県民の皆さんが安心してご来場いただけるよう取り組んでまいります。

知って！感じて！ホールのピアノ

千葉県東総文化会館



千葉県東総文化会館では9月13日（日）に、「知って！感じて！ホールのピアノ～ピアノの魅力を発見しよう～」を開催しました。

当館の大ホールには、世界3大ピアノのうち『スタインウェイ』と『ベーゼンドルファー』があります。そのピアノを活用し、ピアニストに直接指導を受けることができる「公開レッスン」と、ピアノの音色や音の違いを体感できる「ミニコンサート」を行いました。

講師兼ピアニストには、實川風さん（旭市出身）と高橋ドレミさん（船橋市出身）にご出演いただきました。

公開レッスンでは受講生が日頃の練習の成果を披露した後、講師から楽曲の歴史的背景や曲想のアドバイス、鍵盤タッチによる表現方法

の手ほどきを受けると、短時間で演奏に変化が感じられ、みるみる表現力が豊かになりました。「ミニコンサート」では、2台のピアノの特性を生かした楽曲によりピアノの魅力が最大限に表現され、2人の迫力ある演奏が観客の心を惹きつけていました。

このコロナ禍のなか、子どもから大人まで幅広い年齢層の方々にお越しいただき、久しぶりの劇場体験と、クラシック音楽を身近に感じるひと時を楽しんでいただくことができました。

ソーシャルディスタンスを保つため、ご利用いただかない座席にはピアノの写真を貼り紹介を行うなど、当館のピアノを身近に親しんでいただけるよう工夫しました。

これからも県民のみなさまに安心してより良い文化芸術を提供できるよう取り組んでまいりますので、ぜひ当館へお越しください。

編集後記

新型コロナウイルスの影響による多くの催しの中止や延期に心を痛めながら、この状況が1日も早く収束し、世界中の劇場に大きな拍手と歓声が戻ることを今は願うばかりです。

◇そのほかの財団の事業や公演についての詳細は財団HPをご覧ください◇

<http://www.cbs.or.jp/>

※新型コロナウイルスの影響により催し物の予定に変更が生じている場合がございます。お出かけの際には最新情報をご確認ください。